<table>
<tr><td>奨学金名</td><td colspan="3">立命館アジア太平洋大学みらいコンサルティング・アフリカ学生支援奨学金 /
Ritsumeikan Asia Pacific University Mirai Consulting Africa Student Support Scholarship</td></tr>
<tr><td>財団・寄付者</td><td colspan="3">みらいコンサルティンググループ</td></tr>
<tr><td>目的</td><td colspan="3">将来、アフリカと日本の懸け橋として、国際社会で活躍したいと考えている学生を支援する</td></tr>
<tr><td>給付額</td><td colspan="3">25000 円/月　　(学部)</td></tr>
<tr><td>給付回数</td><td colspan="3">12 回/年</td></tr>
<tr><td>奨学金受給期間</td><td colspan="3">2026年4月 から（予定）*最短修了年限終了まで</td></tr>
<tr><td>募集人数</td><td colspan="3">3 名　　*第2セメスター、第3セメスター学生から3名</td></tr>
<tr><td rowspan="7">応募資格
(全て該当する者)</td><td>国籍</td><td colspan="2">在留資格が「留学」であり、アフリカ地域の国籍を有する者・正規学部学生</td></tr>
<tr><td>セメスター
*2026年 4 月時点</td><td>在留資格が</td><td>✓ 2 セメ　✓3セメ</td></tr>
<tr><td>他奨学金</td><td colspan="2">日本学生支援機構の学修奨励費を受給していない者</td></tr>
<tr><td>成績</td><td colspan="2">優秀な成績を収めていることが望ましい</td></tr>
<tr><td>通算修得単位数</td><td colspan="2">学部生のみ：セメスターに応じた標準単位数 を修得済みであること
2 セメ生：16単位
3 セメ生：31単位</td></tr>
<tr><td>その他資格</td><td colspan="2">（1）給付継続審査
毎セメスター、継続審査が行われる。継続基準は、立命館アジア太平洋大学国際学生授業料減免制度（https://www.apu.ac.jp/studentsupport/scholarship_tuition/international/exemption_Undergraduate/）と同様の基準とし、継続基準に変更があった場合、本奨学金も変更された基準に準ずることとする。

（2）給付の取消しおよび返還
受給決定後、以下のいずれかに該当する場合は、奨学金の支給を取り消すことがある。
① 学籍を失ったとき
② 休学したとき
③ 立命館アジア太平洋大学学生懲戒規程による懲戒処分を受けたとき
④ 継続審査により受給が適当でないと判断されたとき
⑤ 参加を求められた活動に正当な理由なく参加しないとき
⑥ その他、受給者として適当でないと学生委員会が判断したとき
上記の理由により、奨学金の採用が取り消された場合、給付済みの奨学金の返還を求めることがある。
奨学金の返還を求められた者は、返還を求められた日から起算して1か月以内に請求額を返還しなければならない</td></tr>
<tr><td>奨学金受給に伴う義務・決まり</td><td>注意事項</td><td colspan="2">・年1回報告書もしくは報告会で学生生活・活動報告を行う
・受給中に日本語学習講座（みらい特別講座・受講料は寄付者が負担）を受講する
受給期間中に上記活動を行わない場合は、奨学金給付を取り消すものとする</td></tr>
<tr><td rowspan="4">選考スケジュール</td><td>大学推薦の申請スケジュール</td><td colspan="2">5月25日（月） 4 :30p.m.（日本時間）締切。詳細は「学外奨学金　大学推薦選考について」を参照</td></tr>
<tr><td>奨学金団体への推薦締切</td><td colspan="2">未定</td></tr>
<tr><td>奨学金団体面接</td><td colspan="2">なし</td></tr>
<tr><td>採否通知</td><td colspan="2">未定</td></tr>
<tr><td>問い合わせ先</td><td colspan="3">スチューデント・オフィス奨学金担当
メールアドレス：apusch@apu.ac.jp</td></tr>
</table>